
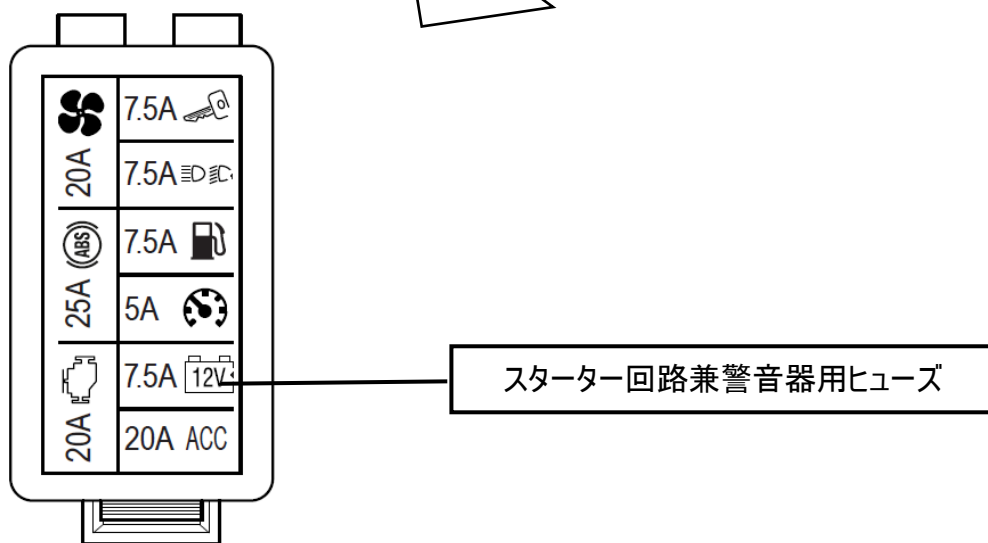


改善箇所説明図



基準不適合発生箇所

注：  は改善箇所を示す。



基準不適合発生箇所

電気装置においてヒューズの設計が不適切なため、運転中に警音器を操作するとスターター回路兼警音器用のヒューズが切れることがある。

そのため、警音器の作動及びエンジンの再始動ができないおそれがある。

改善の内容

全車両、スターター回路兼警音器用ヒューズを対策品に交換する。

取扱説明書およびヒューズボックスカバーの表示を修正する。

識別 対策後は車台番号末尾付近に黄色のペイントマークを塗布する。